



キッズサポーターズ講座(4年)

11月25日、津中部北地域包括支援センターの方々に来ていただき、4年生が認知症について教えていただきました。

年を取って脳の働きが悪くなると認知症になることがあること、認知症になると物忘れが増えたり、時間や場所・人などが分からなくなったりすることがあることを聞いた後、実際の日常生活の中で、どのようなトラブルが起こるか劇を見せていただきました。

認知症の方は、物忘れすることが増えたり、自分の周りのことが分からなくなったりすることが多くなる等の特性があることを知ったうえで、話をしっかり聞いて一緒に考えていくような接し方が大切であることを教えていただきました。



5年生が社会見学に行ってきました

11月30日、5年生が鈴鹿市伝統産業会館と鈴鹿サーキットに社会見学に行ってきました。鈴鹿市伝統産業会館では鈴鹿市の伝統的工芸品である伊勢型紙について教えていただいたり、伊勢型紙のしおりづくり体験をさせていただいたりしました。その後、鈴鹿サーキットに移動して、ウォークラリーや乗り物体験を行いました。

きれいな葉ができて喜んでいる子や友達と一緒にウォークラリーを楽しんでいる子など、嬉しそうな5年生の姿がたくさん見られた一日でした。



プログラミング学習(2年)

12月1日、2年生がプログラミング学習に取り組みました。

プログラミング学習は、算数や理科、生活などの教科の学習の中で、論理的思考力や創造性、問題解決能力等の育成を目的に導入がされています。

この日はタブレットを活用して、「スクラッチ Jr」というソフトを使って学習をしました。

「スクラッチ Jr」は、ブロックを組み合わせて、ネコに指示を与えて、思い通りにネコを動かすようにするソフトです。「スクラッチ Jr」の使い方について説明を聞いた後、早速、子どもたちがブロックを並べてネコを動かし始めます。初めは操作に困る子も見られましたが、少しずつ慣れてきたようで、思い通りにネコを操作できるようになってきていました。「スクラッチ Jr」の学習が楽しかったようで、授業を終えると「また、やりたい」という声がたくさん聞こえてきました。



野口みずきさんが来校されました！

12月3日、三重県オリンピック・パラリンピック教育推進事業でアテネオリンピックで金メダルを獲得された野口みずきさんに来校していただき5・6年生が話を聞かせてもらったり走り方の指導をしていただいたりしました。

まずは体育館で、野口みずきさんが陸上を始めた頃からオリンピックで金メダルを獲得するまでのことについて話していただきました。



全員、金メダルを持たせてもらいました！



野口みずきさんからは、一步一步、努力を続けることの大切さや自分を支えてくれる家族や友人への感謝を忘れないでほしいことなどを話していただきました。

その後、運動場に出てストレッチや長距離の走り方などを教えていただきました。白塚小学校に色紙も書いていただきました。この色紙は、しばらく玄関に置いておきますので、学校に来られる機会がありましたら、ぜひ、ご覧ください。

